

お客様訪問シリーズ No.532

ウェスティンホテル大阪 様 (大阪府)

グローバルブランドホテルで 客室に加湿空気清浄機を導入 上質な空間へ

ご採用事例 加湿ストリーマ空気清浄機



ウェスティンホテル大阪は、アメリカで最も伝統あるホテルチェーン「ウェスティンホテル&リゾート」の日本第1号として1993年にオープンして以来、細部にまで行き届いたおもてなしで国内外の顧客を魅了し続けています。“東洋と西洋の文化が華開いた安土桃山時代”をコンセプトに館内各所には豪華な美術品が設置され、アートファンが訪れる場所としても知られています。2023年に開業30周年を迎え、客室のリニューアルを機に、加湿ストリーマ空気清浄機を導入いただきました。今回は採用の背景や使用感について、企画広報ご担当の松永 拓也氏に話を伺いました。

空気清浄機は今やホテルのスタンダード お客様に安心・安全をお届けするための必需品です

ウェスティンホテル大阪 企画広報担当 松永 拓也 氏

自然豊かな環境の中 ワンランク上の安らぎと寛ぎをご提供

- 当施設は大阪の中心部にあり、客室からは大阪の街並みを一望できます。一方、緑豊かな「中自然の森」や8,000㎡の広さを持つ里山にも隣接しているので、都会にありながら自然を目いっぱい感じられ、安らげる環境にあります。
- 客室は全室41㎡以上の広さがあり、ベッドは「ウェスティンホテル&リゾート」オリジナルの「雲の上の寝心地」と称されるヘブリー・ベッドを採用しており、お部屋ではゆったり寛いでいただけたと思います。お客様に快適なホテルステイをご提供できるよう、日頃から隅々まで行き届いた温かいおもてなしに努めています。



眠りの質を高めてくれるウェスティンホテルオリジナルの「ヘブリー・ベッド」

- 滞在中、お客様には日常では得られないような特別な時間を過ごしてもらいたいという思いから、客室に設置している家電製品や調度



2方向に開いた大きな窓がある「エグゼクティブスイート」

品は可能な限り質の良いものを取り入れるようにしています。ワンランク上のものを選び設置することで、お客様の満足度や幸福度を少しでも高められたらと思っています。

お客様の安心・安全を第一に考え 以前から空気清浄機の導入を進めていました

- 清潔で快適な空間をご提供するために、以前より上級フロアのスイートルームから徐々に空気清浄機の設置を進めていました。その後のコロナ禍では、観光産業や宿泊施設が受けた打撃は大きく予算も限られた中ではありましたが、お客様に安心・安全な空間を提供するためには空気清浄機は必要と感じ、台数を増やしてきました。おかげさまで、お客様からは「空気清浄機があっただけよかった」という声が多数寄せられたので設置は正解だったと思います。

- 空気清浄機はお客様のご希望に応じて客室に入れていた時期もありましたが、今や空気清浄機はホテル業界においてのスタンダードになっていると言ってもいいのではないでしょうか。お部屋に空気清浄機を用意すると安心感をお持ちいただくことができますし、お客様に安心・安全な空間を提供することは、私たちの務めだと考えています。

広い客室に対応した空気清浄機をリサーチし ダイキン製の大風量加湿タイプに決定

- 新たな空気清浄機の採用を検討していた時、どのメーカーのものが良いかインターネットの購入サイトでの評価や口コミも調べましたし、社内関係者にも相談したところ、ダイキンが良いという助言を多数いただきました。社内施設部スタッフからも同様の反応で「ダイキン製は丈夫で広い客室もまかなえる風量がある」と薦められたので、採用することにしました。
- 当施設の客室は全室41㎡以上の広さがありゆったり過ごしていただけますが、その分広さに対応できる空気清浄機の種類は限られます。その点『加湿ストリーマ空気清浄機』は、広い部屋にも対応しているので安心でした。また敷き込みカーペットはフローリングに比べてお部屋が乾燥しがちで加湿機能をリクエストされるお客様も多いので最適な機種でした。通常はお客様ご自身で給水と電源のスイッチの切り替えを行っていただいております。



重厚感のあるインテリアにも馴染む「加湿ストリーマ空気清浄機」

- 加湿タイプである分、メンテナンスには特に気を使っています。当施設ではハウスキーピング清掃スタッフが1部屋につき約1時間以上かけて清掃を行っていますが、清掃時に空気清浄機の中を確認し、お客様が加湿機能を使用されている場合は水を捨てた後にタンクを逆さにして乾燥させ、ぬめりが残ることがないように、また定期的なフィルター清掃など、メンテナンスには注意を払っています。



メインロビーに掲げられた「南蛮屏風図」のほかにも、ホテル内には歴史的美術品が多数

お客様の多様なニーズに応えながら これからも進化を続け、選ばれるホテルに

- コロナ禍以降、ビジネス出張の減少やシニア層の外出控え、その後のインバウンドの回復等、客層も変化しています。また2025年には大阪・関西万博も控えており街の再開で近隣でもホテルが続々とオープン予定です。グローバルブランドであるウェスティンホテル大阪も、そういった変化に対応しながら常に進化を続けていきたいと思いません。
- 開業から30年経ち、これまで多くのお客様をお迎えしてきましたが、ご要望は皆様異なり、滞在目的も観光、お祝い、ビジネス、お子様連れ等さまざまです。ご利用いただく全てのお客様に最適なサービスを提供し感動してもらうことで、次回もまた訪れたいと思ってもらえるよう、スタッフ一同努めて参ります。



再開発が進む大阪の街においてシンボリック的存在であるウェスティンホテル大阪

ダイキン工業株式会社

本 社 〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツイン Towers・サウス
東京支社 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー